



この星に、たしかな未来を



報告事項

平成24年度 事業報告

事業の経過及びその成果

世界 経済

減速の動き

我が国経済

緩やかに回復

連結受注高

3兆 322 億円

前年度比 4.9% 減少

3兆 1,888 億円

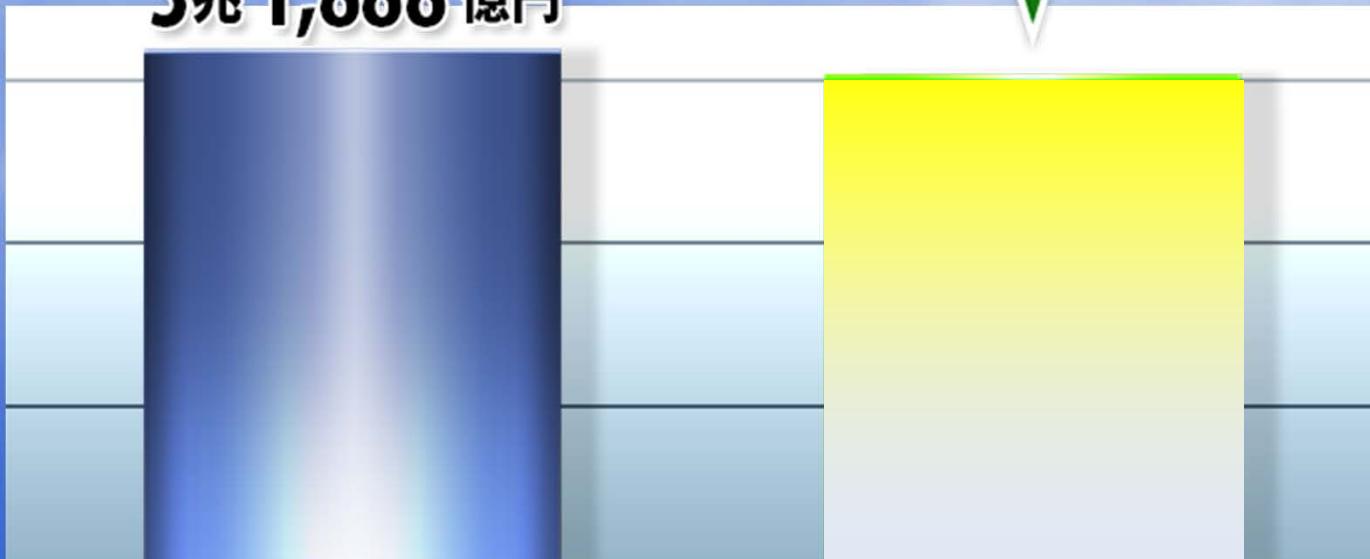
3兆円

2兆円

1兆円

平成23年度

平成24年度



連結売上高

2兆8,178 億円

前年度比 0.1% 減少

3兆円

2兆円

1兆円

2兆8,209 億円

平成23年度

平成24年度

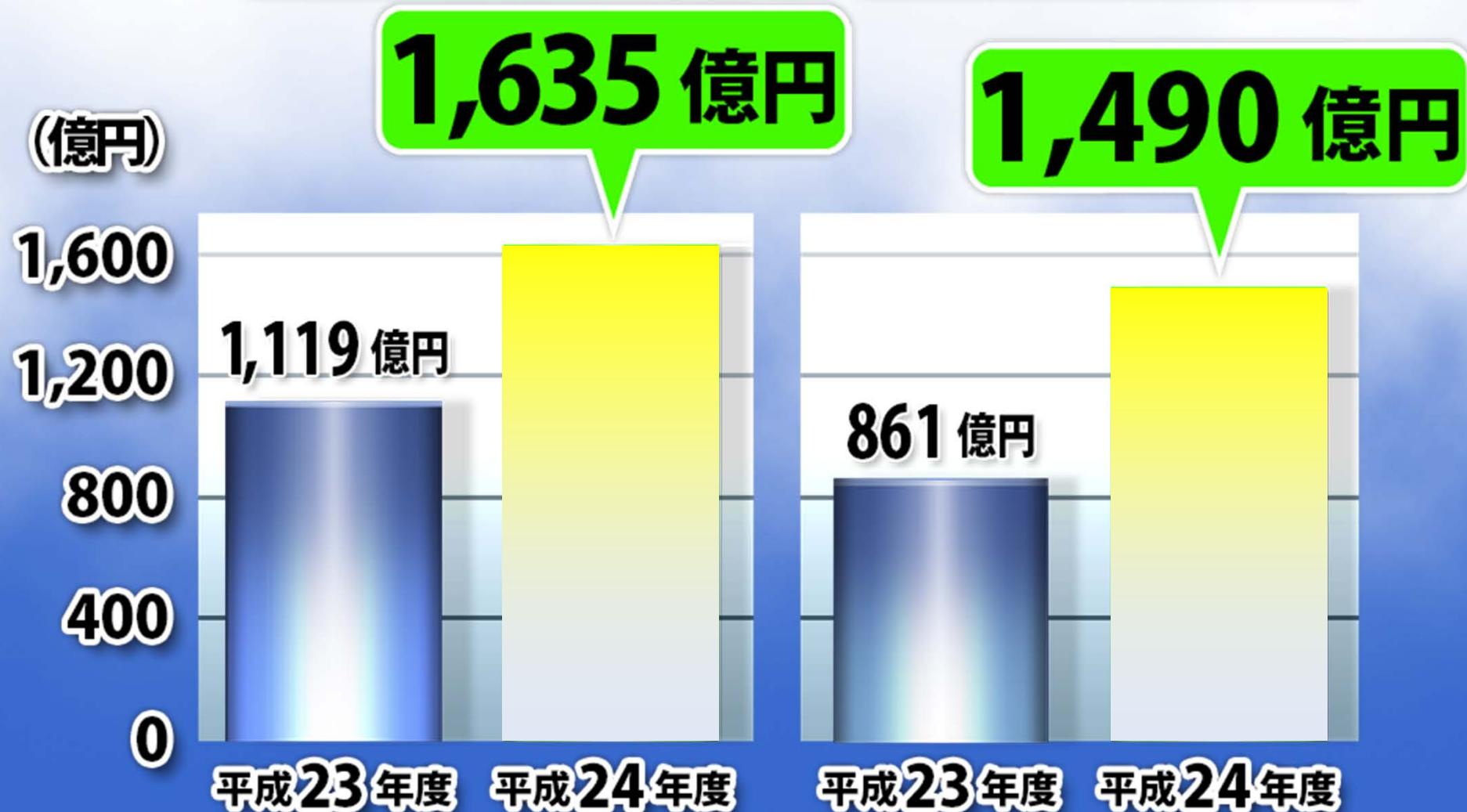


事業の経過及びその成果

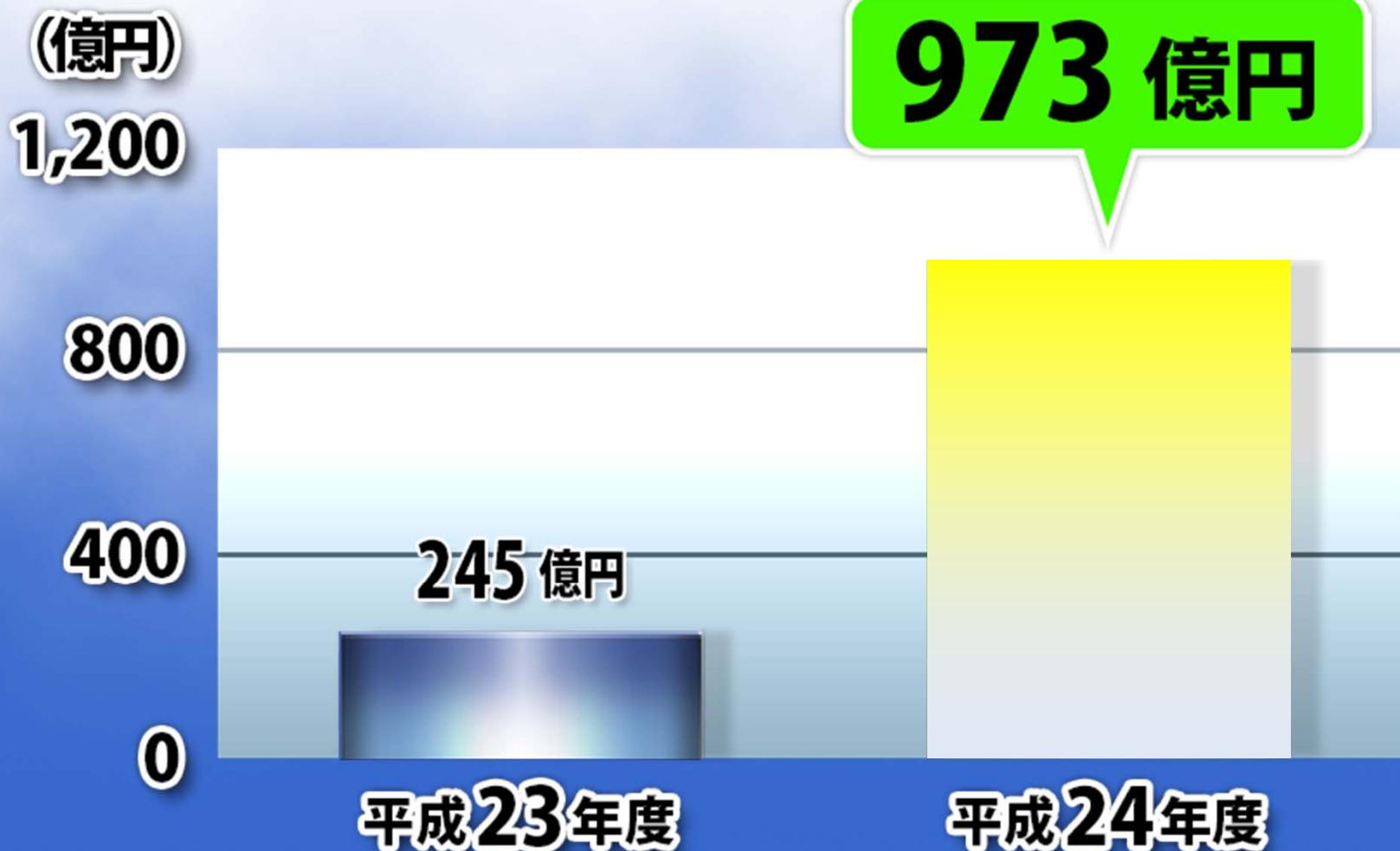
三菱重工

営業利益 (連結)

経常利益 (連結)



当期純利益（連結）



2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

● 戦略的事業評価によるポートフォリオマネジメント

64の事業戦略ユニットに集約

統一の経営管理指標で評価



人材・資金等の経営資源

効率的・効果的に活用

2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

●企業統治・業務執行における経営革新

取締役会の一層の活性化

リスクマネジメント体制の充実

法令遵守のための仕組みづくり

- 教育等による周知徹底
- 監査体制の整備

●企業統治・業務執行における経営革新

事 業 部 門

機 動 力 あ る 組 織 づ く り

コ ー ポ レ ー ト 部 門

- 事業支援機能の強化・効率化
- ガバナンス機能の高度化

2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

● グローバル展開の加速

アジア・パシフィック地域

- シンガポールに総代表室設置
- シンガポールの子会社3社を統合・集約



● グローバル展開の加速

米 国

販売・サービス会社を設立
(コンプレッサ)



● グローバル展開の加速



● グローバル展開の加速

米 国

- ガスタービン工場 初号機出荷
- 金融子会社設立



2012 事業計画

4つの事業領域への
集

効率的・効果的な
による
ジメント

集

当社グループの
中核事業の強化

グロー

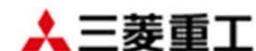
務執行
革新

●当社グループの中核事業の強化

原動機事業

- 火力発電分野の事業統合を日立製作所と基本合意
- プラット・アンド・ホイットニー・パワー・システムズ社(米国)買収

事業の経過及びその成果



●当社グループの中核事業の強化

航空宇宙事業

- ボーイング787用複合材主翼の増産
- MRJの鋭意開発

汎用機・特殊車両事業

日本輸送機とフォークリフト事業統合

工作機械事業

フェデラル・ブローチ・ホールディングス社(米国)買収

連結貸借対照表

連結貸借対照表



資産の部

負債の部

純資産の部

連結損益計算書

連結損益計算書

三菱重工

売 上 高

2兆8,178 億円

営 業 利 益

1,635 億円

経 常 利 益

1,490 億円

当 期 純 利 益

973 億円

連結株主資本等變動計算書

連結株主資本等変動計算書



当期末残高

株主資本合計 1兆3,655 億円

純資産合計 1兆4,302 億円

貸借対照表

貸借対照表

三菱重工

資産の部

負債の部

純資産の部

損益計算書

損益計算書



売 上 高

2兆 284 億円

営 業 利 益

959 億円

経 常 利 益

931 億円

当 期 純 利 益

913 億円

株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書



当期末残高

株主資本合計 **1兆1,732 億円**

純資産合計 **1兆2,020 億円**

対処すべき課題

対処すべき課題



世界経済

欧 州

政府債務危機

米 国

財 政 問 題

主要各国

金融緩和・景気対策

緩 や か な 回 復 基 調

我が国経済

世界経済を巡る不確実性

近隣国との外交諸問題

輸出環境の改善

経済財政政策の推進

回復が進むと期待

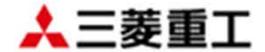
当社グループ事業環境

世界市場開放の進展

グローバル競争の熾烈化

ますます厳しく

対処すべき課題



事業規模の
拡大

利益増大に
による財務基盤
の強化

2012 事業計画

4つの事業領域への

戦略的事業評価による

当社グループを
新たな成長軌道へ

グローバル展開

執行
における経営革新

2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

● 4つの事業領域への集約・再編

エネルギー・環境

交通・輸送

機械・設備システム

防衛・宇宙

対処すべき課題

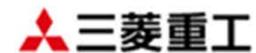
三菱重工

● 4つの事業領域への集約・再編

エネルギー・環境



対処すべき課題



● 4つの事業領域への集約・再編

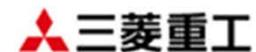
エネルギー・環境ドメイン

日立製作所との
火力発電事業統合



火力発電分野の
リーディングカンパニー

対処すべき課題



● 4つの事業領域への集約・再編

エネルギー・環境ドメイン

ガスタービンコンバインドサイクル火力発電プラント

化学プラント

経営資源を集中投入

対処すべき課題

三菱重工

● 4つの事業領域への集約・再編

機械・設備システム



対処すべき課題



● 4つの事業領域への集約・再編

機械・設備システムドメイン

人材・品揃えの充実

サービス網の拡充

製造拠点の整備

対処すべき課題

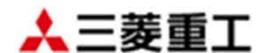
三菱重工

● 4つの事業領域への集約・再編

交通・輸送



対処すべき課題



● 4つの事業領域への集約・再編

交通・輸送ドメイン

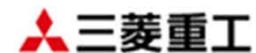
陸上交通システム

豊富な実績を活かした幅広い営業活動

船舶・海洋事業

- 高技術・高付加価値分野での事業展開
- エンジニアリング事業強化
- 海外造船事業推進

対処すべき課題



● 4つの事業領域への集約・再編

交通・輸送ドメイン

民間航空機事業

ボーイング787

複合材主翼の増産を継続

M R J

初飛行に向け注力

対処すべき課題

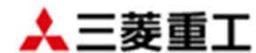
三菱重工

● 4つの事業領域への集約・再編

防衛・宇宙



対処すべき課題



● 4つの事業領域への集約・再編

防衛・宇宙ドメイン

一元運営による事業基盤強化

統合防衛システム運用体制構築

2012 事業計画

4つの事業領域への
集約・再編

戦略的事業評価による
ポートフォリオマネジメント

グローバル展開の加速

企業統治・業務執行
における経営革新

● グローバル展開の加速

高付加価値ビジネスモデルの構築・拡大

製品開発・供給からサービス・運営まで

シェアドファクトリ方式の世界展開

生産機能の汎用性を高め生産性向上

● グローバル展開の加速

パートナーとともに成長

販売から製造・サービスに至る広い範囲で

当社グループ全体としての人材強化

- グローバル展開の原動力となる人材の育成・登用
- 企業理念の共有

CSR行動指針

地球との絆
社会との絆
次世代への架け橋





**MITSUBISHI
HEAVY INDUSTRIES, LTD.**

Our Technologies, Your Tomorrow

